

# マイプロジェクトアワード全国サミット

## 川前 勇斗君（2年） ベストコ・クリエイション アワード 受賞

新型コロナウイルスのため、インターネットを使った「オンライン AWARD」となった全国サミットで、本校2年の川前 勇斗君が個人・グループ部門で「ベストコ・クリエイション アワード」を受賞しました。前々日(3/25)のブラッシュアップ、初日(3/27)のキックオフ、二日目(3/28)の予選、最終日(3/29)の最終プレゼンテーションの長丁場でしたが、個人・グループ部門16チームから最終プレゼン3チームに残り、岩手県代表から唯一の受賞でした。審査員の方々からは、「まさに、マイプロジェクト」「良い意味での、無邪気なオタク振りが素晴らしい。周りの人や、大人も動かす力になる。」等々の言葉をいただきました。



① プロジェクターで川前君の画面を映して、パブリックビューイング会場を作りました。観覧したのは、川前君のお父様と、先生方でしたが・・・

② 司会は、日本テレビ報道局の加藤 聡さんと群馬大学1年生の伊谷野 真莉愛さんです。



③ ゲストは、元陸上オリンピック選手の為末 大選手です。

④ キックオフ、音声チャット中の川前君



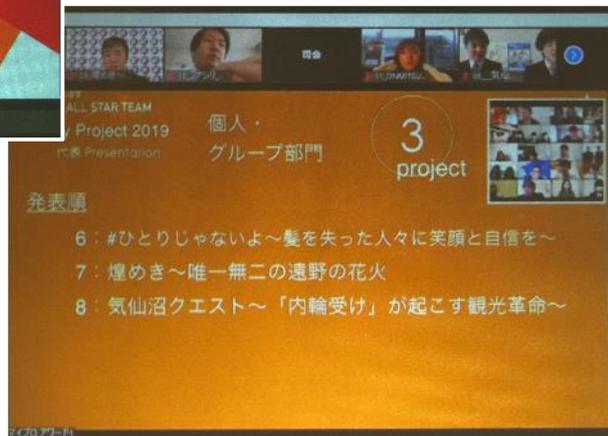
⑤ サポーターの方の1人です。楽しそうです。



⑥ 予選は、予め送付したビデオを見てからの質疑応答。予選を終えて手応えあり？（予選中は、邪魔になるので写真撮影は控えました）



⑦ 最終日の午前、いよいよ最終プレゼンテーションチームの発表です。個人・グループ部門の通過は3つ・・・



⑧ ありました！予選突破！最終プレゼン決定！



⑨ 最終プレゼン直前、ストップウォッチと、動画が止まったときのバックアップPCも用意して、準備OK!

⑩ 結果発表、みごと「ベストコ・クリエーション アワード」受賞。今回は、個人・グループ部門のレベルがとても高く、審査が長引いたため発表が遅れてしまいました。



⑪ オンライン上の表彰式も終了して、他のチームと意見交換、そして振り返り。

⑫ 最後の決めポーズは「ビッグ愛」

